

# 新病院建設 News



## 光あふれるリハビリテーションセンター

新病院のリハビリテーションセンターは全面ガラスの採用により、とても開放的な造りになっています。そして、新規導入の運動機器や充実した ADL室の設置などによって、患者様にとっても満足していただけるリハビリを提供できるのではないかと楽しみにしています。今回はその一部をご紹介します。

ADLコーナーの紹介は裏面に!

全面ガラス窓による  
明るいリハビリ室

屋外テラスに面し  
開放感のある造り!

4F



### リハビリテーションセンターの特徴

#### Point 1 心リハスペースを配置

低負荷のエルゴメーターを新規で1台導入しエルゴメーターとエアロバイクは計5台を設置予定です。屋外テラスから差し込む日の光に包まれながら、体操や運動、歩行練習などのグループ訓練も行います。



#### Point 2 レッドコードを設置

スリングセラピーから発展したもので、ノルウェーで開発された運動機器です。幅広い疾患に対するの適応が期待されます。



開放的な全面ガラスのリハビリセンターとその隣に位置するテラス

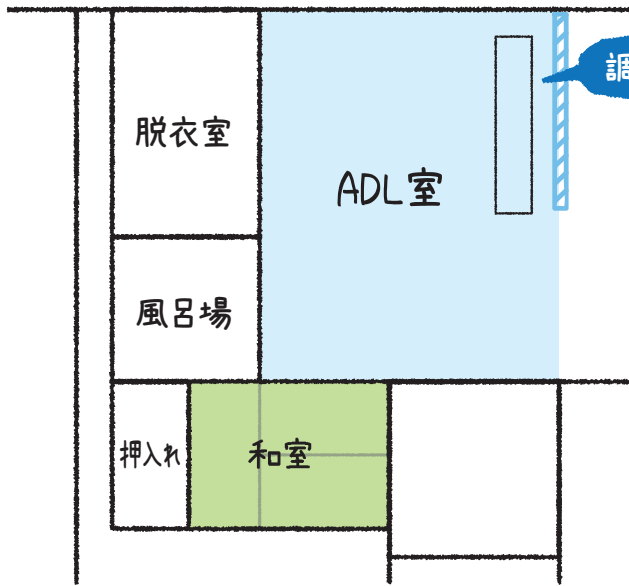
#### Point 3 開放感のある屋外テラス

リハビリ室からも出入りできます。病室内やリハビリ室内だけでなく外の空気にも触れ、気分転換も図れます。

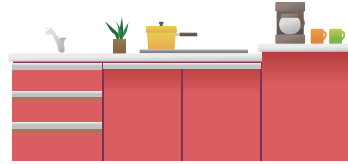


# 充実のADLコーナー

個々の退院後の生活に即した日常生活動作の練習を行います！



調理スペース



まるで  
ショールームのようです！



## Point 5 ツョールームのような浴室



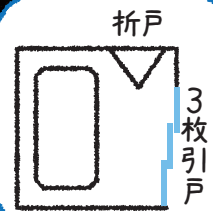
退院後の住宅改修の際の参考になるように浴室の戸扉を折戸と3枚引戸の2種類取り入れます。

## Point 6 明るい調理スペース

ガラス張りの対面式調理スペースです。

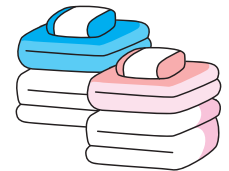


※イメージです



## Point 7 和室スペースの設置

畳上の生活スタイルを想定し、起き上がりや立ち坐りの練習を行います。押し入れも備えているので布団の上げ下ろしの練習も可能です。和室は40cm高にしているため、段差昇降の練習を行うためのベストポジションバーや踏み台などの設置を予定しています。



## Point 8 ハンディキャプトイレ完備

リハビリテーションセンター内に右手すり用と左手すり用のトイレを2室完備。各々に対応できる造りになっています。

さらなる安心を

ひとことリレー

NO.07

Otemachi Hospital



リハビリテーション部

新大手町病院竣工に向けて、  
新病院にける意気込み・各部門の特徴を紹介します！

リハビリテーション部です。急性期医療を支えるチームの一員として、私たちリハビリ技師も常に自己研鑽し、専門職種としての知識・技術の向上に努めています。新病院のリハビリ室は、全面ガラスの窓から降り注ぐ明るい光に包まれた開放的な造りとなっています。運動機器の新機種導入や、日常生活動作の練習に必要な環境が整ったADL室の設置など、リハビリの効果をより一層発揮できることを期待しています。この期待とともに新病院建設のキャッチフレーズである「つなぐ」のように、私たちリハビリテーション部も健和会の医療活動をより発展させ、これからも地域の皆様とのつながりを大切に、皆様に信頼される関係づくりを目指していきたく思います。これからも一緒に歩んでいきましょう！